

(別紙様式2) 利用学習報告書

平成28年7月7日

仙台市富沢遺跡保存館 館長 様

仙台市立中田小学校学校
校長 佐々木 弘幸
担当 第6学年 菊地 貴博

「縄文の森広場・地底の森ミュージアム」利用学習報告書の提出について

表記の件について下記の内容で提出いたします。お取り計らい方よろしく申し上げます。

記

1 事後指導について

(1) 実施日

平成28年6月24日(金)

(2) 主な内容

旧石器時代や縄文時代の遺跡が地域にも残り、人間の生活が営まれていたことを見学や体験活動を通して学習する。

- ・体験活動(縄文の森広場:石のアクセサリ作り 地底の森ミュージアム:石器作り)
- ・施設見学を通して当時の人たちの生活の様子を想像する。

2 送付する資料

児童生徒の学習後の感想(5名分)

3 個人情報保護との関連

提出した資料中の児童生徒については、個人名は伏せて児童A, 児童Bと表現しております。お取り計らいよろしく申し上げます。

担当: 第6学年 教諭 菊地 貴博
TEL 022-241-2610 FAX 022-241-3969
Email nakada19@sendai-c.ed.jp

4 児童の感想

【児童 A】

私は縄文の森広場で、昔の暮らしの様子が見られてとても良かったです。たて穴住居の中は、火を焚いた匂いがしました。たくさんのもで作られている様子が見られて、どの木もとても堅かったことに驚きました。勾玉作りは夢中になって取り組めて、とても楽しい体験でした。また来たいと思いました。

【児童 B】

地底の森ミュージアムでは、昔の森の跡が今も残っていることに驚きました。石器作りは、思うように石を割ることができず、悔しかったです。昔の人はこんなに大変な思いをして、石器を作っていたことが分かり勉強になりました。夏休みにまた来て、じっくり見たいです。

【児童 C】

私が縄文の森広場で、縄文時代の人がどのような暮らしをしていたかを学ぶことができました。縄文人も耳にピアスをしたり、首飾りをつけたりとこんな昔からおしゃれをしていたことに驚きました。石のアクセサリー作りは、時間がかかって削っていくのが大変だったけどとても良かったです。硬い石を削って形を整えていたので、力が強かったんだろうなどと考えることができました。

【児童 D】

地底の森ミュージアムでは、遺跡がくさらずに残っていて、すごいと思いました。動物のふんやたき火をした跡などもあり、生活の様子が少し見えました。学校から近くの場所から出てきて、驚きました。

【児童 E】

縄文の森広場に行って、縄文時代について学びました。たて穴住居は、焼けたにおいがして、中に入るとうす暗かったです。入り口が全部南を向いていることや、玄関が縄文時代の平均身長くらいの高さで作られていることが分かって驚きました。私は、校外学習で旧石器時代と縄文時代について学びました。旧石器時代は、地底の森ミュージアムに行って調べました。そこでは、旧石器時代のたき火のあとなどを見学したり、石器を作ったりしました。昔の人がどんなことを考えていたのかを想像しながら学習することができて良かったです。